

### 5.3 環境改善目標(3) 省資源化(新規購入用紙の削減)

**目標** 過去の売上高からの使用枚数を算出し、  
目標売上高の想定使用枚数の10%削減を目標とする！

#### 具体的方策

1. 両面コピーの活用
2. 裏紙の再利用
3. パソコン・電子メールの活用(電子媒体の活用含む)

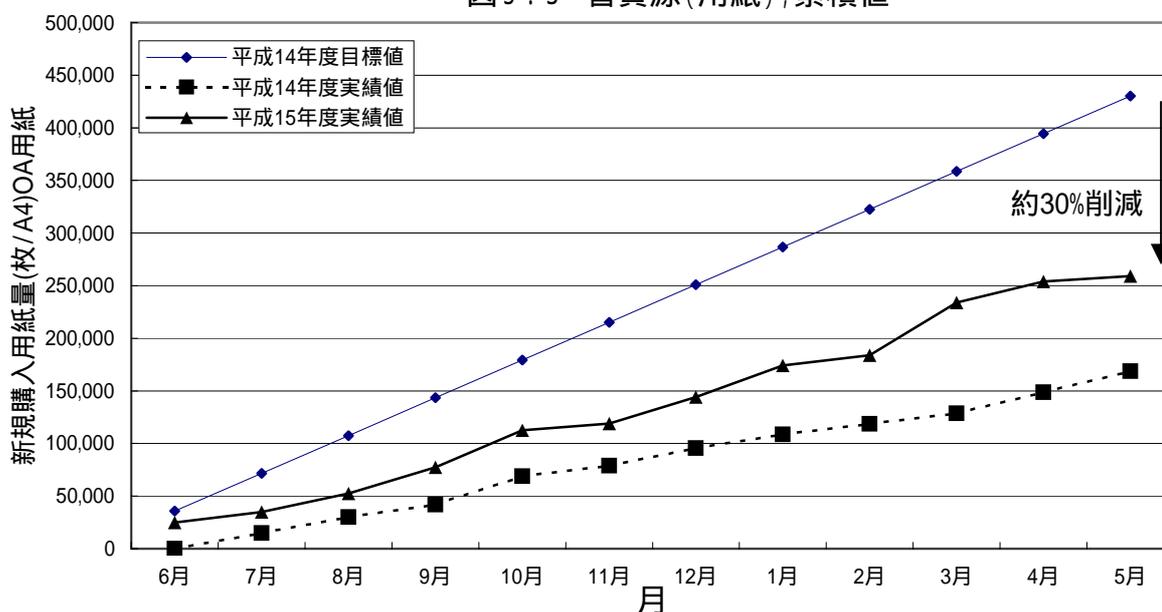
#### 活動において、目標達成の為に努力工夫したこと

両面コピー、裏紙使用を促進する貼り紙、呼びかけ等をした。  
裏紙用紙をストックする場所の設置と整理。  
プリンター、FAXなどでの操作ミスでの無駄な紙を出さないよう呼びかけをした。  
プリントアウトする前にパソコン画面でのチェック。  
A1用紙の裏紙利用の呼びかけ。  
急ぎでない社内連絡事項、メモ等は電子メールを活用してもらうよう呼びかけた。  
(同時に、電子メールの確認の徹底、携帯電話への転送設定をしてもらう)

#### 実績

平成14年度、15年度と継続して、目標を達成できました。  
平成15年11月の最高責任者の評価において、業務量とOA用紙使用量の相関関係を明確にすることができました。この相関関係を用いた目標値の設定が必要であることが判りました。

図5.3 省資源(用紙);累積値



## メリット (^o^)

- ・業務量に対する新規用紙購入量が確実に減ってきた。
- ・皆が紙を大切に使用してくれるようになった。

## 問題点 (ToT)

- ・裏紙の発生と利用のバランスが取れず裏紙がたまってきた。
- ・裏紙ストックの中にホッチキスでとめたままのものや、すでに両面コピーしたもの、印刷面の向きが逆にして置いてあるもの、などがありました。
- ・プリンターによっては、裏紙使用すると不具合がでるものもあり要注意!

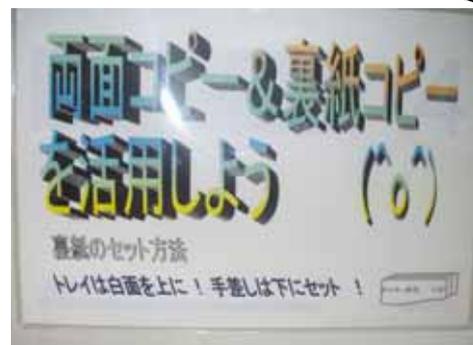
## 今後の課題として

- ・できるだけ紙をもっと使わないで済むような業務の進め方は出来ないか考えてみたい。
- ・データで残しているものとの区別など。

### — 活動の感想 —

社員全員が当たり前のこととして、裏紙を捨てなくなり、再利用を考えた紙の使用方法が身に付いたと感じています。

こんなかんじ



パンチ穴の開いたA4が多いので箱を別にして穴の方向も書いてみた！